



避難情報(警戒レベル)の発令

諏訪市では、災害が発生するおそれがある時、または発生した時に、避難に関する情報を発令します。

警戒レベル4 避難指示までに必ず避難しましょう
気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に
早めの避難をしましょう

避難情報等 (警戒レベル)

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難! > ~~~~~			
4	災害の おそれ高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難 行動を確認	
1	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への心構えを 高める	

## 防災気象情報 (警戒レベル相当情報)

警戒レベル	河川氾濫	大雨	土砂災害
5 相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報
4 相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報
3 相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報
2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報
1	早期注意情報		

防災気象情報 (警戒レベル相当情報) のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等 (警戒レベル) の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

- 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます。
- 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります。(特別警報の新設など)
- 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます。  
※防災気象情報は令和8年5月下旬(予定)からの運用開始となります。

### 避難する タイミング

- 明るいうちに
- 暴風になる前に
- 異常を発見したら (がけ崩れの兆候、河川付近では水位の上昇など)

### 適切な避難行動をとりましょう

洪水や土砂災害などで自宅が危険なときは、避難所に避難するという行為はとても重要ですが、実際に災害が直近に迫っていて、時間的な猶予がない場合などには、避難行動をとることが、逆に危険を招くこともあります。状況に応じて行動しましょう。

避難所へ行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けること。

立ち退き避難 (水平避難)	屋内安全確保 (垂直避難)
避難所等などに避難すること	自宅や近隣の丈夫な建物の2階などに避難すること

一人ひとりが自らの判断で避難行動をとることが原則です。災害から命を守るためには、自分の地域や身の回りの危険な場所を事前に確認して、いざという時にどのような避難行動をとればよいか日頃から考えておきましょう。